

シズカ 新中学校 開校通信

—その2—

町では、令和2年1月に策定した、「第2次富士川町中学校規模適正化基本方針」において、現在の増穂中学校および鵜沢中学校を統合し、歴史や伝統を併せ持つ新たな中学校の設置を目指し、準備を進めています。

本町では、新たな中学校の設置場所や、開校時期について、町の考えを町民の皆さんにお伝えします。

候補地に

増穂商業高校

新たな中学校の校舎について、町では、現在の増穂中学校および鵜沢中学校との位置や、現在の校舎を改修することで、建替えることなく学校施設として活用できること、十分な敷地面積が確保できることなどを理由に、増穂商業高校の校舎の活用を検討しています。

令和5年4月の

開校を目指す

義務教育の最終段階である中学校については、豊かな人間性をはぐくみ、将来に向け社会性や人間関係を広げることのできる教育環境を整備する必要があります。



ることから、統合に向けた次の取り組みを進める中で、令和5年4月の開校を目指しています。

新たな中学校の 開校に向けた取り組み

① 県教育委員会と教員加配協議および学校再編に向けた取り組み

② 学習支援員などの配置、町としての学校経営支援

③ 学校運営協議会の設置および保護者との協議

④ 両校でそれぞれ取り組んできた伝統文化の継承

⑤ 生徒、教職員の、開校前からの交流活動の実施

⑥ 遠距離通学対応など、通学体制の構築と安全確保

⑦ 使用校舎の改修および学校環境の整備

※今後は、コロナ禍が落ち着いたのちに、説明会を開催する予定です。

●お問い合わせ

教育委員会 教育総務課中学校統合準備室
☎22-15361

あなたの回答で、
日本の未来が見える。

アササキ! 令和3年
経済センサス 6月1日

経済センサス
活動調査

日本経済の今がわかる「経済センサス-活動調査」がはじまります。
全国すべての事業所・起業が対象です。

経済センサス-活動調査は、全産業分野のすべての事業所・企業の売上金額や費用などの経済活動の実態を調査し、日本経済の「いま」を明らかにするための調査です。



総務省・経済産業省・都道府県・市区町村からのお知らせです。

<https://www.e-census2021.go.jp/>

経済センサス 2021

検索

